

## ～ 女性消防職員を採用しました ～

夷隅郡市消防本部では、平成 29 年度に続き、30 年度も女性消防職員を採用しましたので、“新採用・大浦消防士”に志望動機等をインタビューしてみました。

### 「なぜ、消防職員になろうと思いましたか？」

私が消防士を目指し始めた時期は、高校 2 年生の夏です。

私の中で消防という仕事は、「男性の仕事」というイメージがありました。

しかし近年、夷隅消防を始め、様々な地域で女性消防職員の活躍を耳にすることが増え、多くの男性消防職員が活躍されている中でも、女性が男性と同様に働く姿に強い憧れを抱きました。

そして、消防職員として数十年働いていけるか不安を抱いていた時に、消防の仕事には「力」を必要とする仕事だけではなく、様々な形で住民の方に寄り添うことの出来る仕事があることを知り、女性でも住民の方のために働きたいと決意し、志願しました。



## 「どの様な消防職員を目指しますか？」

訓練の合間に、先輩から色々な災害現場の様子や経験談を聞かせて頂く中で、『救命』の素晴らしさを感じ、仕事の楽しさ・やりがいが増してきました。

これから自分の活動を通して、多くの方に『命の重み』について感じて頂ける様に、常に住民のために最善を尽くすことの出来る消防職員を目指したいと思います。

## 「夷隅地域の皆さんに、一言！」

今後、様々な場面で接する機会があると思います。

その際に、未熟ではありますが最善の対応が出来る様に努めたいと思いますので、よろしくお願い致します。



## おわりに・・・

当消防本部では、現在3名の女性消防職員が活躍しています。

昨年度採用した2名は現在千葉県消防学校で教育中であり、半年間の教育終了後には24時間交代勤務に就く予定です。

今年度採用した大浦消防士については、同期の男性消防職員と切磋琢磨しながら、連日、大原消防署で新人研修に励んでいるところです。

女性消防職員を採用していくことで、あらゆる場面で女性ならではの視点や気くばりを生かした、より質の高い住民サービスを提供し、更に安心・安全な消防行政の構築を進めてまいります。

